

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況（2006 年 1 月）

～ 2006 年アジア主要国の経済見通し～

【目次】

1 . 総論：アジア主要国は 2005 年後半以降の回復モメンタムを維持し、2004 年以降 3 年連続の 7% 台成長に	... p . 1
2 . 中国：経済の推進力は不変だが、2 つの向かい風（粗放的成長モデルからの転換と資本流入の細り）の影響で成長テンポはやや鈍化	... p . 2
3 . 台湾：景気回復続くも起爆力不足から中成長が続く	... p . 4
4 . 韓国：個人消費の回復が追い風となり 06 年は 5% 成長に	... p . 5
5 . タイ：インフラ整備など投資は堅調だが、消費・輸出弱含みで中成長に	... p . 6
6 . インドネシア：内外の信任回復を背景に景気は緩やかに回復へ	... p . 7
(資料 1) アジア主要国の経済指標	... p . 8
(資料 2) アジア主要国の通貨・株価動向	... p . 12



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

調査部

【お問い合わせ先】海外経済班

野田（E-Mail：mariko.noda@murc.jp）

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。

1. 総論：アジア主要国は2005年後半以降の回復モメンタムを維持し、
2004年以降3年連続の7%台成長に

- ・ 2004年後半から2005年前半にかけて、アジア主要国は総じて軽微な調整局面に入った。これは第1に、米国と中国の二大国が在庫調整、あるいは景気過熱に対する引締め政策の実施などから、いずれも、軽微ながら調整局面に入ったことの影響である。また、04年末の大津波はアジア地域に大きな被害をもたらした、その影響で各国の観光産業、あるいは漁業などが打撃を受けた。さらに原油価格の高騰がインフレをもたらした、複数の国で利上げが行われたことも景気にはマイナスの影響となった。
- ・ しかし、05年後半以降は米国経済も潜在成長率を上回る成長テンポでの景気拡大基調に戻った。また、中国経済も景気過熱とは関係のないインフラ投資が続く一方で外需の好調から成長テンポは加速傾向となった。さらに、EUや日本の景気も次第に力強さを増していった。こうした世界的な景気の回復基調は、輸出を介してアジア諸国の経済にも回復モメンタムをもたらした、05年後半以降、総じて景気回復テンポが持ち直した。
- ・ 2006年もこうした景気の回復モメンタムが維持されると見られ、多くの国で通年ベースでみて、成長テンポの加速が期待できる。例外は高成長持続の中で生じた歪みの調整に取り組むと見られる中国と中国経済の影響を大きく受ける香港、そして05年の経済混乱後、内外からの信任回復という課題に取り組むインドネシアである。ただし、軌道修正局面とはいっても中国経済の推進力そのものは依然として力強さを保つと見られ、アジア主要国全体の成長率は04年以降3年連続で7%台になると見られる。

図表1. アジア主要国の予測総括表～実質GDP成長率（実績値と予測値）

	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年 (見込み)	2006年 予測
アジア主要9カ国	4.5	6.8	6.5	7.8	7.0	7.0
中国	8.3	9.1	10.0	10.1	10.1	9.7
NIEs4カ国	1.1	5.1	3.1	5.9	4.5	5.0
台湾	-2.2	4.2	3.4	6.1	3.6	4.2
韓国	3.8	7.0	3.1	4.7	4.0	5.2
香港	0.6	1.8	3.1	8.2	7.0	5.4
シンガポール	-2.0	3.2	1.4	8.4	5.7	5.5
ASEAN4カ国	2.3	4.6	5.5	6.0	5.0	4.8
タイ	2.2	5.3	7.0	6.2	4.7	5.0
インドネシア	3.8	4.4	4.9	5.1	5.2	4.4
マレーシア	0.3	4.4	5.4	7.1	5.4	5.5
フィリピン	1.8	4.4	4.5	6.0	4.6	4.7

(注) 主要9カ国、NIEs4カ国、ASEAN4カ国の成長率はそれぞれ2000年の米ドル建て名目GDPでウェイト付けした加重平均値。

(出所)CEIC他、予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査部。

2. 中国：経済の推進力は不変だが、2つの向かい風（粗放的成長モデルからの転換と資本流入の細り）の影響で成長テンポはやや鈍化

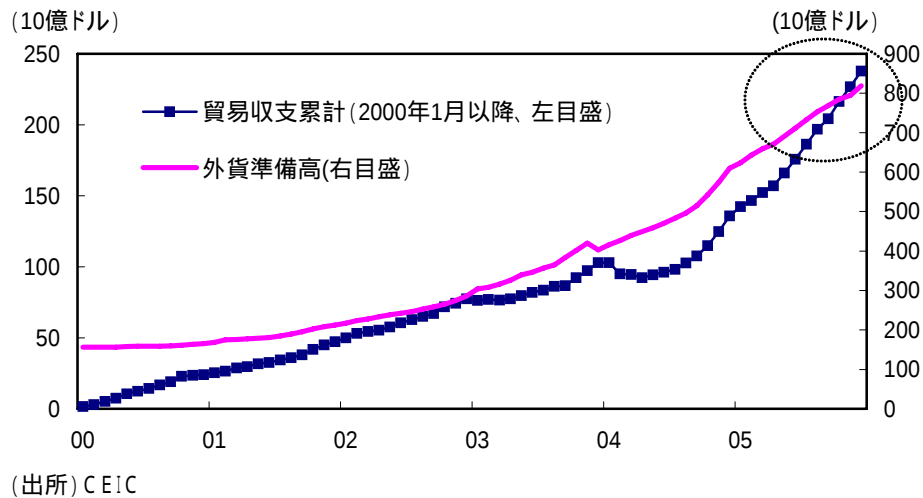
【2005年の中国経済】

- ・ 世界経済が堅調な拡大を続ける中、中国経済は投資と輸出を牽引役に3年連続10%台の成長率を達成したと見られる（次頁図表3、4）。
- ・ また、7月に懸案の人民元改革に踏み出すも、一方で過剰投資、都市と農村の所得格差、環境汚染など高成長の歪みが深刻化した1年でもあった。

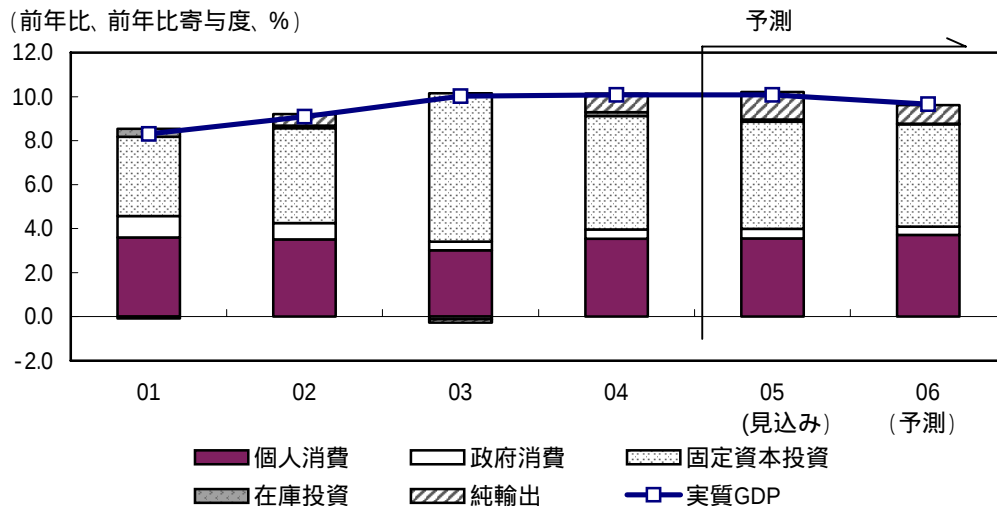
【2006年の見通しのポイント】

- ・ 第11次5カ年計画の初年度である今年は、長期的な成長持続のため、経済運営の面では無理・無駄の多い「粗放的」な成長モデルからの転換に一段と力点が置かれよう。そのため、過剰投資が行なわれてきた業種を中心に、環境への配慮も勘案されつつ、整理・淘汰が進むと見られる。
- ・ 一方、米国をはじめとする海外の利上げ局面への転換は、昨年前半のような過度の人民元上昇期待の後退---裏返せば、人民元改革は漸進的にしか進まないという認識の浸透---と相まって、短期的な利益を狙う投機的な資金を中心に中国への資本流入を細らせていると見られる。実際、04年以降、貿易黒字の積み上がりテンポを上回るテンポでの外貨準備の増加が続いていたが、こうした傾向は05年末にかけて後退している（次頁図表2参照）。
- ・ 政府の経済発展モデル見直し方針に加えて、こうしたある種の金回りの窮屈感が経済活動にボディーブローのように効いてくる中で、今年の成長テンポは幾分、鈍化しよう。しかし、経済の推進力自体に問題が生じているわけではないため、総じて見れば、依然として投資主導の高成長が続くと考ええる。
- ・ なお、人民元相場は、昨年前半は マーケット・メーカー制度の導入など為替制度改革の一段の進展を印象付けるかのように、さらに、 胡錦濤主席の訪米などの重要な政治日程を反映し、これまでよりもやや変動幅を大きくしつつ、かつ昨年よりも少し速いテンポで元高が進む可能性がある。しかし、年間を通じてみれば、人民元の上昇幅そのものはそれほど大きなものとはならないと考える。年末に向けて、1ドル=8.00人民元割れの水準まで上昇する程度と見ている。

図表 2 . 貿易黒字の積み上がりテンポを上回るテンポでの外準増加傾向は後退



図表 3 . 投資主導の成長が続く



(注) GDPの各需要項目についてはセンサスに基づく改訂値が発表されていないため
需要項目別寄与度、並びに予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査
部試算。
(出所)CEIC

図表 4 . 中国経済予測総括表

		2001年	2002年	2003年	2004年	2005年 (見込み)	2006年 (予測)
実質GDP	前年比(%)	8.3	9.1	10.0	10.1	10.1	9.7
小売総額	前年比(%)	10.1	8.8	9.0	13.3	13.0	13.5
固定資産投資	前年比(%)	13.7	17.4	28.4	27.6	27.5	24.2
貿易収支	10億ドル	23.1	30.3	25.4	32.8	102.1	132.5
輸出	前年比(%)	7.0	22.1	34.6	35.4	28.4	25.0
輸入	前年比(%)	8.2	21.2	39.9	35.8	17.7	24.3
経常収支	10億ドル	17.4	35.4	45.9	68.7	146.9	179.0
	名目GDP比(%)	1.3	2.4	2.8	3.6	6.4	6.6
消費者物価	前年比(%)	0.7	-0.8	1.2	3.9	1.8	1.8
人民元相場(期中平均)	RMB/US\$	8.28	8.28	8.28	8.28	8.19	8.01

(出所)CEIC、予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査部。

3．台湾：景気回復続くも起爆力不足から中成長が続く

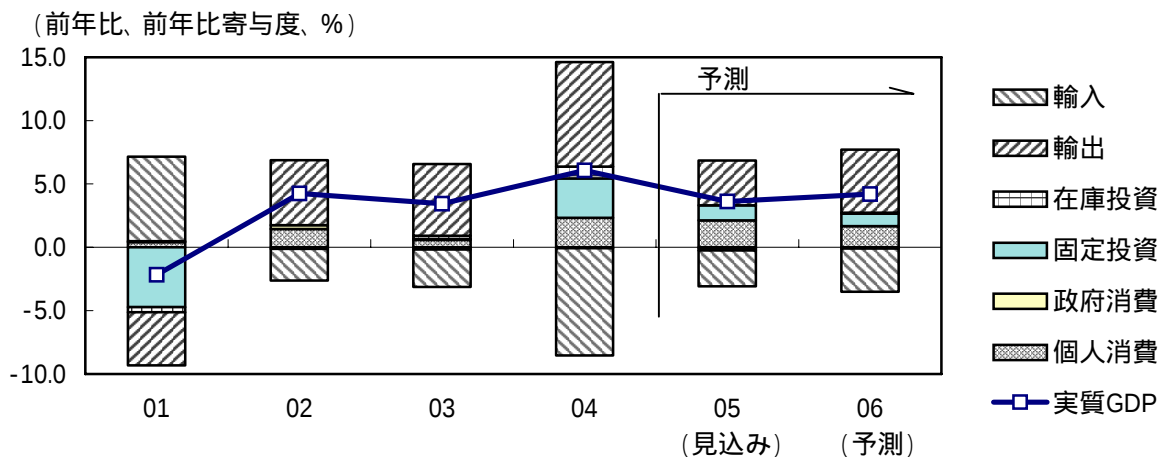
【2005 年の台湾経済】

- ・ 2005 年年央以降、海外景気の拡大テンポが速まる中で、台湾景気も輸出に牽引される形で持ち直しに転じた。固定資本投資は生産拠点の大陸中国への移転という構造的な要因に加えて、2004 年の反動から弱含みの推移となったが、消費は雇用の改善傾向を背景に堅調に推移した。

【2006 年の見通しのポイント】

- ・ 海外景気が堅調な拡大を続ける中で、台湾経済も引続きエレクトロニクス関連の輸出を牽引役に回復傾向を続けよう。特に近年は大陸中国の需要拡大が顕著であり、欧米向けのクリスマス需要に続いて、中国向けの春節(旧正月)需要が盛り上がり、需要の増勢が長期間にわたって続く傾向が見られる。しかし、生産拠点の大陸移転が進んだ結果、海外需要の盛り上がり台湾国内の投資・消費の拡大の連関が以前に比べて弱くなっているようだ。このため景気回復傾向は続くものの、成長率自体は中成長にとどまると考える。

図表 5．起爆力不足から中成長が続く～実質 GDP 成長率需要項目寄与度



(出所)CEIC、予測値は三菱UFJリサーチ & コンサルティング調査部。

図表 6．台湾経済予測総括表

		2001年	2002年	2003年	2004年	2005年 (見込み)	2006年 (予測)
実質GDP	前年比(%)	-2.2	4.2	3.4	6.1	3.6	4.2
	個人消費	0.7	2.3	0.9	3.9	3.6	2.9
	固定投資	-19.9	-0.6	-0.9	17.5	6.1	4.9
	外需	2.5	2.6	2.7	-0.2	0.7	1.6
	輸出	-8.1	10.5	10.9	14.8	5.9	8.1
	輸入	-13.5	5.7	6.7	18.6	5.6	6.6
経常収支	10億ドル	18.2	25.6	29.3	18.6	14.1	17.4
	名目GDP比(%)	6.2	8.7	9.8	5.8	4.1	5.1
消費者物価	前年比(%)	0.0	-0.2	-0.3	1.6	2.3	1.9

(出所)CEIC、予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査部。

4. 韓国：個人消費の回復が追い風となり 06 年は 5% 成長に

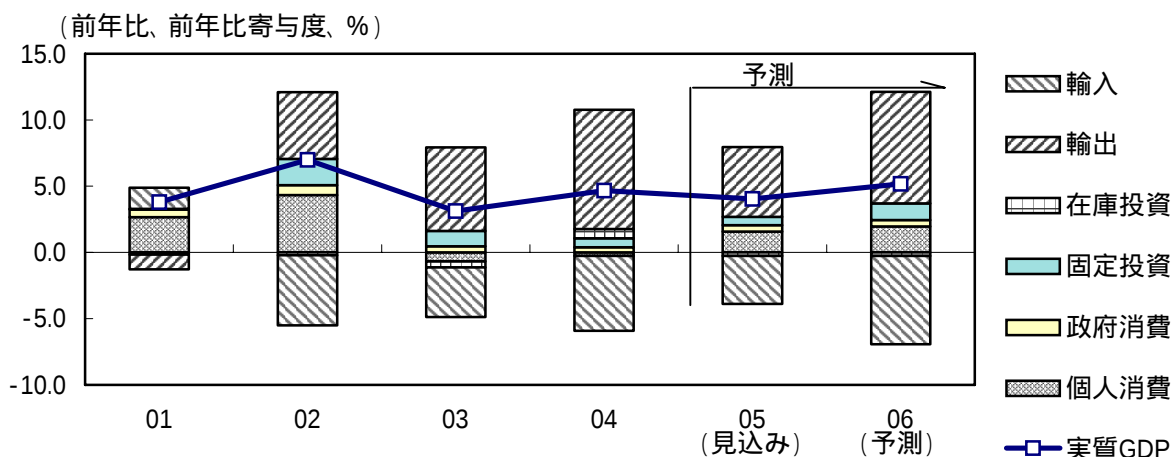
【2005 年の韓国経済】

- ・ 中国、EU、日本向けを中心に堅調な輸出と、クレジットカード・バブル崩壊後、2 年近くの低迷状態から持ち直しに転じた消費を牽引役に景気拡大テンポは期を追う毎に加速。景気回復の足取りは着実なものとなっている。
- ・ 景気回復傾向の定着を背景に、中銀は昨年 10 月に約 3 年ぶりに利上げを実施したのに続き 12 月にも利上げを実施し、インフレ警戒感を強めているが、05 年の消費者物価上昇率は前年比 2.8% と安定圏内にとどまっている。

【2006 年の見通しのポイント】

- ・ 06 年は輸出の増勢持続と消費の持ち直しを背景に、投資も回復に転じることから、実質 GDP 成長率は通年で 5.2% と韓国経済は堅調な拡大を続けると考える。債務負担の軽減が消費を支えと見られるが、雇用の拡大テンポが緩慢なものにとどまると見られ、景気のリード役は 06 年もエレクトロニクス製品を中心とする輸出となろう。ウォン高傾向もあり、物価は引続き安定圏内で推移すると見られる。

図表 7. 個人消費の回復が景気拡大に貢献～実質 GDP 成長率需要項目別寄与度



図表 8. 韓国経済予測総括表

		2001年	2002年	2003年	2004年	2005年 (見込み)	2006年 (予測)
実質GDP	前年比(%)	3.8	7.0	3.1	4.7	4.0	5.2
	個人消費	4.9	7.9	-1.2	-0.5	3.1	4.0
	固定投資	-0.5	6.7	3.9	2.3	2.1	4.4
	外需	0.5	-0.3	2.5	3.4	1.6	1.7
	輸出	-2.7	13.2	15.6	19.9	10.1	15.3
	輸入	-4.2	15.2	10.1	14.1	8.3	14.7
経常収支		8.0	5.4	11.9	28.2	16.9	15.7
消費者物価		1.7	1.0	2.0	4.1	2.1	1.9
消費者物価		4.1	2.8	3.5	3.6	2.8	2.8

(出所)CEIC、予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査部。

5. タイ：インフラ整備など投資は堅調だが、消費・輸出弱含みで中成長に

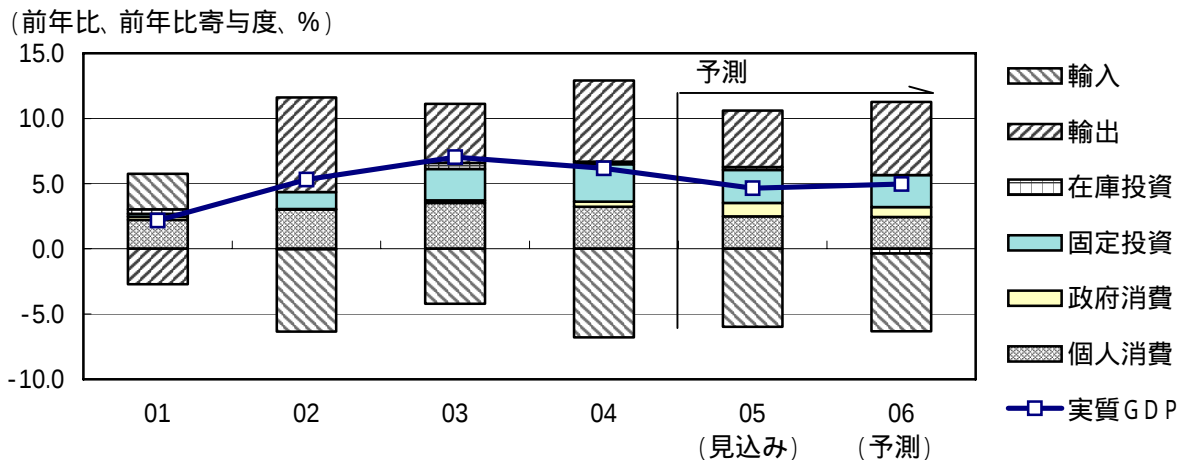
【2005年のタイ経済】

- 2004年末の大津波に加えて、旱魃、原油高、南部の治安問題などの影響から2005年の実質GDP成長率は前年比4.7%に鈍化したと見られる。個人消費は、雇用環境の改善にもかかわらず、旱魃による農業生産の減少、原油高を背景としたインフレ率の上昇とインフレ抑制のための利上げの影響から増勢が抑制された。しかし、その一方でインフラ整備のための公共投資や稼働率上昇を反映した民間企業による設備投資は比較的堅調に推移し、成長率を支えたと見られる。

【2006年の見通しのポイント】

- 鉄道整備など政府の大規模インフラ整備計画の本格実施を背景に、06年も投資が引き続き牽引役となろう。また、旱魃による農業生産の低迷は輸出にもマイナスの影響をもたらしたが、こうしたマイナス要因がなければ、海外景気が堅調に推移する中で、輸出の持ち直しも見込まれる。しかし、メガプロジェクト関連の輸入も増加すると見られるため外需（輸出マイナス輸入）の成長寄与度は05年に続き、小幅ながらもマイナスとなる見込みである。

図表9. 投資は堅調だが消費・輸出が弱含み～実質GDP成長率需要項目別寄与度



(出所)CEIC、予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査部。

図表10. タイ経済予測総括表

		2001年	2002年	2003年	2004年	2005年 (見込み)	2006年 (予測)
実質GDP	前年比(%)	2.2	5.3	7.0	6.2	4.7	5.0
	個人消費	4.1	5.4	6.4	5.9	4.6	4.5
	固定投資	1.1	6.5	12.1	13.8	11.4	10.3
	外需	0.0	1.0	0.3	-0.6	-1.6	-0.3
	輸出	-4.2	12.0	7.0	9.6	6.5	8.3
経常収支	輸入	-5.5	13.7	8.5	13.5	11.1	10.4
	10億ドル	6.2	7.0	8.0	6.6	-3.2	-2.8
	名目GDP比(%)	5.4	5.7	5.8	4.2	-1.9	-1.5
消費者物価		1.7	0.6	1.8	2.8	4.5	3.9

(出所)CEIC、予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査部。

6．インドネシア：内外の信任回復を背景に景気は緩やかに回復へ

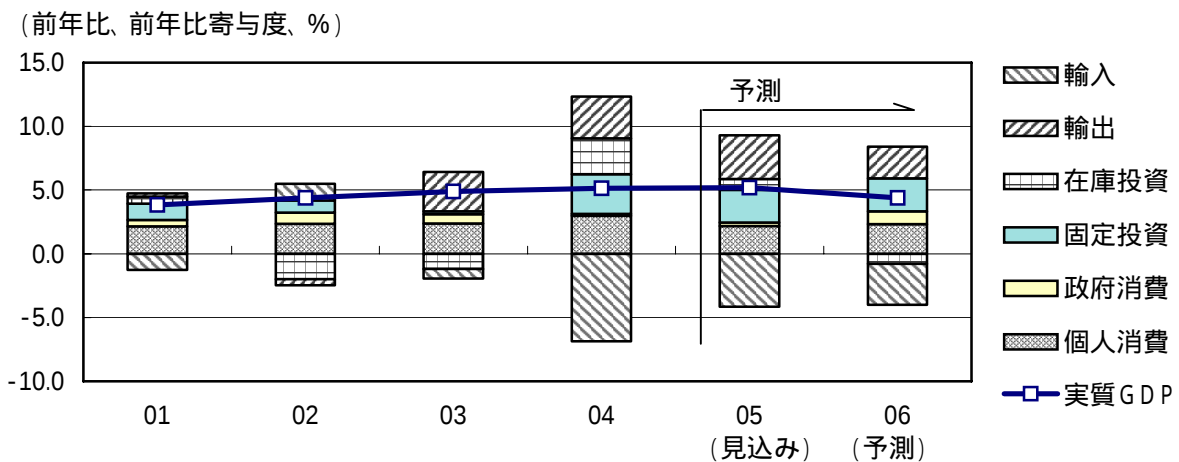
【2005年のインドネシア経済】

- 2004年10月のユドヨノ政権発足後、インドネシア経済は新政権への期待から消費・投資など内需を牽引役に回復基調にあった。しかし、原油価格の高騰に伴う燃料補助金の拡大とこれに伴う財政赤字拡大への懸念を背景としたルピア相場の急落を契機に状況は一変。為替急落への対応の遅れから政権に対する信任が低下する一方、補助金削減に伴う燃料価格の上昇からインフレが高騰し、消費に急ブレーキがかかるなど混乱状況に陥った。ただし、年前半の成長率が高かったため、05年通年の成長率は04年並みの5%台を維持したと見られる。

【2006年の見通しのポイント】

- 05年10月の燃料価格の大幅引き上げ（平均126%）断行は経済に大きな混乱をもたらしたが、年末の経済閣僚交代と併せてインドネシア経済に対する信任回復の途を開いたと見られる。経済正常化に伴って消費、投資も徐々に回復に向かい、景気も持ち直そう。06年通年の実質GDP成長率は4.4%と見込まれる。

図表11．インドネシアの実質GDP成長率需要項目別寄与度（実績値と予測値）



(出所)CEIC、予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調

図表12．インドネシア経済予測総括表

		2001年	2002年	2003年	2004年	2005年 (見込み)	2006年 (予測)
実質GDP	前年比(%)	3.8	4.4	4.9	5.1	5.2	4.4
個人消費	前年比(%)	3.5	3.8	3.9	4.9	3.6	3.9
固定投資	前年比(%)	6.5	4.7	1.0	15.7	11.8	11.2
外需	寄与度(%)	-1.0	0.8	2.3	-3.6	-0.7	-0.7
輸出	前年比(%)	0.6	-1.2	8.2	8.5	8.6	6.0
輸入	前年比(%)	4.2	-4.2	2.7	24.9	12.7	9.2
経常収支	10億ドル	6.9	7.8	8.1	3.1	2.0	2.0
	名目GDP比(%)	4.2	3.9	3.4	1.2	0.7	0.6
消費者物価	前年比(%)	11.5	11.9	6.8	6.1	10.5	12.7

(出所)CEIC、予測値は三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査部。

(資料1) アジア主要国の経済指標
中国・香港の主要経済指標

			2003年	2004年	2005年	05/1Q	05/2Q	05/3Q	05/4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
中国	GDP	実質GDP成長率 （累計ベース）	前年比%			9.4	9.5	9.4					
			前年比%	10.0	10.1		9.4	9.5	9.4				
		名目GDP成長率	前年比%	12.9	17.7		14.9	14.2	13.7				
		消費	社会消費品小売総額	前年比%	9.0	13.3		13.7	12.6	12.6		12.7	12.8
	うち市		前年比%	14.9	19.4		14.7	13.7	13.6		13.6	13.6	13.2
	うち県	前年比%	12.7	17.2		12.8	11.0	10.6		10.8	12.6	12.1	
	うち県以下	前年比%	9.2	12.1		11.2	10.3	10.6		11.0	10.5	10.2	
	自動車販売台数	前年比%	33.5	16.9	13.8	▲ 0.8	19.3	15.5	20.8	12.9	11.7	21.7	27.6
	うち乗用車	前年比%	71.5	19.3	21.5	▲ 9.3	26.6	32.0	35.8	31.1	32.9	40.8	33.7
	消費者自信指数	期中平均	93.1	92.9		93.9	94.5	94.4		94.3	93.7	93.6	
	消費者期待指数	期中平均	92.4	91.7		94.6	95.2	95.3		95.3	95.1	95.2	
	投資	固定資産投資（都市部・50万円以上；累計ベース）	前年比%	28.4	27.6		25.3	27.1	27.7		27.7	27.6	27.8
		うち不動産・居住用建物	前年比%	29.7	25.3		24.4	20.0	19.5		19.5	19.5	20.3
		うち国内企業	前年比%				25.5	27.7	28.4		28.4	28.6	28.8
		うち製造業	前年比%				25.6	35.1	36.1		36.1	37.1	38.0
		うち鉄鋼	前年比%				▲ 1.4	18.6	23.4		23.4	22.0	21.1
		うち輸送機械	前年比%				41.5	46.9	47.7		47.7	54.3	55.2
		うち電気機械	前年比%				40.2	56.3	51.5		51.5	54.0	50.6
		うち情報通信機器	前年比%				40.3	32.3	19.1		19.1	18.9	20.5
		直接投資契約額（累計ベース）	前年比%	39.0	33.4		4.5	19.0	21.8		21.8	22.5	24.0
直接投資実行額（累計ベース）		前年比%	1.4	13.3	▲ 0.5	9.5	▲ 3.2	▲ 2.1	▲ 0.5	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 1.9	▲ 0.5
不動産景気指数	期中平均	107.1	105.8		102.8	101.8	101.8		101.6	101.1	101.1		
貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	25.4	32.8	102.1	16.6	23.3	28.7	33.6	7.6	12.0	10.5	11.0
	輸出（ドルベース）	前年比%	34.6	35.4	28.4	34.7	30.9	29.1	21.7	25.8	29.6	18.5	18.2
	輸入（ドルベース）	前年比%	39.9	35.8	17.7	12.2	16.0	19.6	22.1	23.2	23.4	20.9	22.2
	対米貿易収支	10億ドル	58.6	80.3	114.2	21.4	27.7	32.1	33.0	11.2	11.6	11.0	10.4
	対日貿易収支	10億ドル	▲ 14.8	▲ 20.7	▲ 16.4	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 5.1	▲ 5.4	▲ 2.0	▲ 1.5	▲ 1.8	▲ 2.2
	外貨準備	期末10億ドル	403.3	609.9	818.9	659.1	711.0	769.0	818.9	769.0	784.9	794.2	818.9
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	16.7	16.3		14.5	16.5	16.2		16.5	16.1	16.6
うち国有企業	前年比%	14.1	13.7		10.9	11.1	11.2		11.3	8.9	9.6		
うち株式企業	前年比%	18.0	16.6		15.8	18.8	17.7		17.8	16.5	17.5		
うち外商・港台企業	前年比%	19.6	18.5		13.7	15.1	16.7		17.3	18.2	17.9		
在庫額	前年比%	10.1	20.2		21.0	20.3	21.5		21.6	22.9	21.5		
うち鉱物	前年比%	▲ 2.8	20.8		44.9	39.0	40.6		40.3	48.2	45.8		
うち素材	前年比%	8.6	25.4		25.3	25.7	29.2		29.6	31.5	28.4		
うち機械	前年比%	17.9	19.5		19.3	16.4	16.2		16.0	16.8	15.8		
発電量	前年比%	14.2	15.0		14.7	13.7	13.6		13.5	9.0	9.9		
所得 雇用	都市家庭一人当たり所得	前年比%	12.0	11.8		11.5	12.4	12.4		13.0	10.0	11.3	
	鉱工業雇用者数	前年比%	11.9	7.2		4.9	9.3	10.3		9.7	9.6	11.1	
	労働力市場求人倍率	期末	0.88	0.88		0.94	0.95	0.97					
	製造業/全産業求人比率	期末%	31.6	31.6		33.5	31.9	32.0					
物価	消費者物価指数	前年比%	1.2	3.9		2.8	1.7	1.3		0.9	1.2	1.3	
	うち食品	前年比%	3.4	10.0		6.1	2.7	1.2		0.3	1.3	1.6	
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	▲ 2.6	▲ 1.4		▲ 0.8	▲ 0.3	0.2		0.3	0.4	0.5	
	生産者物価指数	前年比%	2.3	6.1		5.6	5.6	5.0		4.5	4.0	3.2	
金融	マネーサプライ（M2）	前年比%	19.6	14.9	17.6	14.2	15.7	17.9	17.6	17.9	18.0	18.3	17.6
	インターバンク金利（翌日物）	期中平均%	2.17	2.11	1.43	1.90	1.25	1.21	1.36	1.22	1.29	1.26	1.54
	株価指数（上海総合）	期末	1,497	1,267	1,161	1,181	1,081	1,156	1,161	1,156	1,093	1,099	1,161
	為替レート（元/ドル）	期中平均	8.28	8.28	8.19	8.28	8.28	8.14	8.08	8.09	8.09	8.08	8.08
	為替レート（円/元）	期中平均	14.0	13.1	13.4	12.6	13.0	13.7	14.5	13.7	14.2	14.7	14.7
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	3.1	8.2		6.2	7.3	8.2				
		うち民間消費	前年比%	▲ 1.0	6.8		4.4	2.7	4.6				
		うち固定資本形成	前年比%	0.9	4.1		0.4	4.5	2.4				
		名目GDP成長率	前年比%	▲ 3.4	4.7		4.5	6.5	8.1				
	消費	小売販売数量指数	前年比%	▲ 0.6	9.1		7.6	6.5	5.1		4.1	3.7	3.6
		不動産価格指数	前年比%	▲ 12.0	26.7		22.1	22.5	20.1		15.6	8.6	5.3
	不動産	うち家屋160㎡超（香港島）	前年比%	▲ 0.2	44.9		22.8	38.0	20.7		12.3	28.7	▲ 15.7
		不動産販売取引件数（香港域内）	前年比%	▲ 2.8	40.6		▲ 13.2	57.3	9.4		▲ 3.9	▲ 2.9	
	貿易	貿易収支	10億HKドル	▲ 66.5	▲ 93.7		▲ 26.1	▲ 26.6	▲ 11.3		▲ 4.2	3.5	▲ 4.0
		輸出（香港ドルベース）	前年比%	11.6	15.8		10.5	12.5	12.5		17.0	11.6	11.5
		輸入（香港ドルベース）	前年比%	11.6	16.8		8.1	10.1	11.5		15.1	9.7	13.6
	物価	消費者物価指数	前年比%	▲ 2.6	▲ 0.4		0.4	0.8	1.4		1.6	1.8	1.6
	金融	マネーサプライ（M3）	期末%	8.3	8.6		8.6	8.2	8.1		8.1	7.1	4.4
		ハンセン指数	期末%	12,576	14,230	14,876	13,517	14,201	15,429	14,876	15,429	14,386	14,937

(出所) CEIC 他 (注) 不動産景気指数は05年より基準が改訂され、それ以前とは不連続。

台湾の主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
GDP (yoy)	実質GDP	3.4	6.1		2.5	3.0	4.4					
	うち民間消費	0.9	3.9		2.6	3.0	3.7					
	うち総固定資本形成	▲ 0.9	17.5		10.8	7.4	0.3					
	(うち民間企業)	▲ 0.3	31.0		10.5	9.0	▲ 2.0					
生産	鉱工業生産(yoy)	7.1	9.8		▲ 0.4	0.5	3.9		6.9	8.6	9.5	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	16.9	6.1	7.8	0.3	0.1	1.5	5.9	0.7	1.5	1.4	2.9
	輸出(yoy)	10.4	20.7	8.8	7.8	6.0	7.1	14.2	8.4	16.5	10.7	15.4
	輸出受注(yoy)	12.6	26.5		20.1	15.1	17.8		22.0	21.6	24.6	
	輸入(yoy)	13.1	31.9	8.2	12.6	10.6	9.8	0.9	9.0	9.0	5.5	▲ 10.9
	経常収支(10億ドル)	29.3	18.6		4.4	1.7	0.9					
	外貨準備高(10億ドル)	207	242	253	251	254	254	253	254	252	252	253
雇用	失業率	5.0	4.4		4.2	4.1	4.3		4.1	4.1	3.9	
物価 金融	消費者物価(yoy)	▲ 0.3	1.6	2.3	1.6	2.1	3.0	2.5	3.2	2.7	2.5	2.2
	マネーサプライ(M2,yoy)	5.8	7.4		5.6	6.7	6.4		6.4	5.9	6.4	
	株価指数(加権指数)	5,891	6,140	6,548	6,006	6,242	6,119	6,548	6,119	5,764	6,203	6,548
	短期金利(オーバーナイト)	1.12	1.04	1.30	1.21	1.27	1.34	1.39	1.37	1.39	1.39	1.41
	為替レート(NT\$/ドル)	34.4	33.4	32.2	31.5	31.4	32.3	33.5	32.9	33.5	33.6	33.3
	為替レート(円/NT\$)	3.37	3.24	3.42	3.31	3.42	3.44	3.50	3.38	3.43	3.53	3.56

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

韓国の主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
GDP (yoy)	実質GDP	3.1	4.7		2.8	3.3	4.5					
	うち民間消費支出	▲ 1.2	▲ 0.5		1.4	3.0	3.9					
	うち固定資本形成	3.9	2.3		▲ 0.3	1.8	2.1					
	うち設備	▲ 1.2	4.0		3.1	2.0	4.5					
生産	鉱工業生産(yoy)	5.0	10.4		3.8	4.1	6.9		7.3	8.2	12.2	
消費	小売売上高(数量,yoy)	▲ 2.0	▲ 1.4		1.2	2.5	2.6		2.1	2.7	4.1	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	15.0	29.4	23.5	6.3	6.1	5.0	6.1	1.9	2.7	2.0	1.5
	輸出(yoy)	19.3	31.0	12.1	12.7	9.0	15.4	11.6	17.7	11.9	12.2	10.8
	輸入(yoy)	17.6	25.5	16.3	14.7	15.1	20.8	14.8	24.6	11.3	17.8	15.3
	経常収支(10億ドル)	11.9	28.2		6.0	2.8	2.5		1.6	2.8	2.1	
	外貨準備高(10億ドル)	155	199	210	205	205	207	210	207	207	208	210
雇用	失業率(季節調整済み)	3.4	3.5	3.5	3.9	3.5	3.4	3.3	3.3	3.4	3.1	3.4
物価 金融	消費者物価(yoy)	3.5	3.6	2.8	3.1	3.0	2.4	2.5	2.7	2.5	2.4	2.6
	マネーサプライ(M2,yoy)	3.0	4.9		5.3	6.0	5.9		5.9	6.3	6.3	
	株価指数(総合)	811	896	1,379	966	1,008	1,221	1,379	1,221	1,158	1,297	1,379
	為替レート(ウォン/ドル)	1,192	1,140	1,023	1,020	1,010	1,032	1,031	1,038	1,043	1,036	1,013
	為替レート(円/100ウォン)	9.6	9.5	10.8	10.4	10.7	10.9	11.4	10.9	11.1	11.5	11.7
	C/Dレート(3ヵ月物)	4.31	3.79	3.65	3.54	3.51	3.57	3.98	3.70	3.93	3.96	4.04

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

タイの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
GDP (yoy)	実質GDP	7.0	6.2		3.2	4.6	5.3					
	民間消費	6.4	5.9		4.4	4.7	4.5					
	総固定資本形成	12.1	13.8		15.0	14.3	7.8					
生産	製造業生産指数(yoy)	13.9	11.1		3.7	7.9	7.0		5.8	5.4	5.1	
消費	総合消費指数(yoy)	5.2	3.9		0.2	1.0	0.3		1.0	0.8	▲ 0.2	
投資	民間企業投資指数(yoy)	13.7	12.3		7.7	9.9	7.3		5.6	5.8	0.7	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	5.2	2.7		▲ 3.0	▲ 5.2	0.7		0.8	▲ 0.2	0.1	
	輸出(yoy)	16.4	21.8		12.4	11.6	20.1		21.0	6.2	11.8	
	輸入(yoy)	16.6	26.6		28.6	34.0	18.7		18.2	17.0	13.2	
国際収支	経常収支(10億ドル)	8.0	6.9		▲ 1.4	▲ 4.5	1.2		0.9	0.1	0.4	
	外貨準備高(10億ドル)	42.1	49.8	52.1	48.7	48.4	49.8	52.1	49.8	49.8	50.7	52.1
雇用	失業率(季節前)	2.2	2.1		2.6	2.0	1.4		1.3	1.8	1.2	
物価	消費者物価(総合,yoy)	1.8	2.8	4.5	2.8	3.7	5.6	6.0	6.0	6.2	5.9	5.8
	消費者物価(コア,yoy)	0.1	0.4	1.6	0.7	1.1	2.2	2.4	2.3	2.4	2.4	2.6
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	4.9	5.4		4.1	3.3	6.6		6.6	6.1	7.2	
	商銀貸出残高(yoy)	3.6	6.7		5.7	4.2	4.1		4.1	5.6	6.4	
	不良債権比率(3M基準,%)	12.7	10.7		10.7	10.3	9.9					
	株価指数(SET)	772	668	714	681	676	723	714	723	683	668	714
	為替レート(バーツ/\$)	41.5	40.2	40.2	38.6	40.0	41.3	41.0	41.0	40.9	41.1	41.0
	為替レート(円/バーツ)	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.9	2.7	2.8	2.9	2.9
	インターバンク金利(3M)	1.56	1.62	3.28	2.55	2.68	3.53	4.37	3.95	4.25	4.35	4.50

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

インドネシアの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.9	5.1		6.1	5.8	5.3					
	民間消費支出	3.9	4.9		3.2	3.6	4.4					
	総固定資本形成	1.0	15.7		13.7	14.5	9.2					
生産	鉱工業生産(yoy)	5.5	3.3		6.5	3.3	▲ 2.1		▲ 3.4	▲ 5.9		
	製造業生産(yoy)	n.a.	3.3		6.5	3.8	▲ 2.1					
消費	小売売上(yoy)	7.0	7.3		27.5	27.3	10.4		0.4	▲ 6.2		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	28.5	25.1		6.3	6.0	6.6		2.6	3.1	2.8	
	輸出(yoy)	6.8	17.2		32.2	24.2	12.0		3.9	7.4	11.5	
	(除く石油ガス,yoy)	5.2	18.0		35.1	26.9	8.1		0.6	2.6	10.6	
	輸入(yoy)	4.0	42.9		33.1	38.3	22.8		15.9	17.0	3.7	
国際収支	経常収支(10億ドル)	8.1	3.9		1.1	▲ 0.7	▲ 0.6					
	外貨準備高(10億ドル)	36.3	36.3	32.7	36.0	33.9	30.3	32.7	30.3	32.6	33.2	32.7
物価	消費者物価(yoy)	6.8	6.1	10.5	7.8	7.6	8.4	17.8	9.1	17.9	18.4	17.1
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	8.1	8.1		9.1	10.1	16.6		16.6	17.0	16.8	
	株価指数(総合)	692	1,000	1,163	1,080	1,122	1079	1163	1,079	1,066	1,097	1,163
	為替レート(ルピア/ドル)	8,571	8,985	9,751	9,302	9,593	10,123	9,985	10,310	10,090	10,035	9,830
	為替レート(円/100ルピア)	1.35	1.20	1.13	1.12	1.12	1.10	1.17	1.08	1.14	1.18	1.21
	中銀貸金金利(3ヵ月)	10.17	7.39	9.16	7.29	7.79	8.98	12.58	9.25	12.09	12.83	12.83

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

マレーシアの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.4	7.1		6.2	4.4	5.3					
	民間消費	6.6	10.5		10.1	7.4	10.4					
	総固定資本形成	2.7	3.1		2.0	6.7	9.6					
生産	鉱工業生産(yoy)	9.3	11.3		5.4	2.3	3.3		5.4	4.5	6.7	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	21.4	21.2		6.6	6.0	6.2		7.6	10.5	8.7	
	輸出(yoy)	11.6	20.5		13.7	10.8	8.3		7.4	12.6	11.9	
	輸入(yoy)	4.8	25.9		10.1	8.0	9.4		8.1	8.3	5.9	
国際収支	経常収支(10億ドル)	13.3	14.9		20.9	17.9	19.1					
	外貨準備高(10億ドル)	45	67	70	72	75	80	70	80	77	73	70
雇用	失業率(%)	3.6	3.6		3.5	3.1	3.8					
物価	消費者物価(yoy)	1.1	1.4	3.1	2.4	3.0	3.4	3.4	3.4	3.3	3.5	3.5
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	11.1	25.4		25.7	32.2	24.2		24.2	19.6	15.9	
	貸出残高(yoy)	5.2	26.0		26.5	35.2	27.0		27.0	21.1	17.9	
	不良債権比率(3M基準,%)	8.9	7.5		7.2	6.7	6.1		6.1	6.0	6.0	
	株価指数(総合)	794	907	900	871	888	928	900	928	911	896	900
	為替レート(リンギット/\$)	3.80	3.80	3.79	3.80	3.80	3.77	3.78	3.77	3.77	3.78	3.78
	為替レート(円/リンギット)	30.5	28.5	29.1	27.5	28.3	29.5	31.0	29.5	30.4	31.3	31.4
	インターバンク金利(3M,%)	2.88	2.84	2.87	2.79	2.82	2.88	3.00	2.89	2.91	2.93	3.15

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

フィリピンの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.5	6.0		4.6	5.2	4.1					
	民間消費支出	5.3	5.8		5.0	4.8	4.8					
	固定資本形成	2.2	4.2		▲ 4.4	▲ 3.9	▲ 3.8					
生産	鉱工業生産(yoy)	0.0	1.0		0.7	1.5	0.2		▲ 4.5	4.6		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	▲ 4.2	▲ 4.4		▲ 0.5	▲ 1.6	▲ 1.2		▲ 0.4	▲ 0.2		
	輸出(yoy)	2.9	9.5		3.3	3.3	4.1		0.9	▲ 3.2	▲ 1.6	
	輸入(yoy)	3.1	8.8		▲ 6.5	3.4	4.9		7.8	▲ 3.1		
国際収支	経常収支(10億ドル)	1.4	2.1		0.7	0.4	0.2		▲ 0.2			
	外貨準備高(10億ドル)	14.1	14.6	17.7	15.4	16.7	17.7	17.7	17.7	17.3	17.3	17.7
物価	消費者物価(yoy)	3.5	6.0	7.6	8.5	8.2	7.1	6.9	7.0	7.0	7.1	6.6
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	3.3	9.4		12.2	13.4	14.3		14.3	13.7		
	株価指数(総合)	1,442	1,823	2,096	1,955	1,924	1,942	2,096	1,942	1,960	2,100	2,096
	為替レート(ペソ/ドル)	54.4	56.2	55.0	54.9	54.9	56.1	54.0	56.1	55.1	54.0	53.1
	為替レート(円/ペソ)	2.13	1.93	2.00	1.90	1.96	1.98	2.17	1.98	2.09	2.19	2.23
	TB(3ヵ月,%)	5.87	7.32	n.a.	7.02	6.18	5.71	n.a.	5.80	5.86	5.39	n.a.

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

シンガポールの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
GDP (yoy)	実質 GDP	1.3	8.4	p 5.7	2.7	5.4	7.0	p 7.7				
	民間消費	0.5	8.6		2.9	2.2	1.8					
	総固定資本形成	▲ 5.0	8.0		▲ 4.9	▲ 3.5	▲ 3.0					
生産	鉱工業生産(yoy)	3.0	13.0		5.8	5.6	12.8		21.1	18.7	22.5	
消費	小売売上指数(yoy)	8.7	13.5		6.1	11.7	10.2		10.8	11.2	3.8	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	16.2	16.1	21.1	3.4	3.9	4.6	9.2	2.8	3.7	5.4	6.3
	輸出(yoy)	15.2	24.6	18.7	14.7	13.3	14.7	31.0	9.4	30.6	33.7	36.0
	輸入(yoy)	9.8	27.8	17.5	16.0	14.2	14.9	24.5	15.3	28.6	23.1	28.7
国際収支	経常収支 (10億ドル)	27.0	27.9		11.4	14.0	17.4					
	外貨準備高 (10億ドル)	96	113	117	113	115	116	117	116	116	115	117
雇用	失業率(季調, %)	4.0	3.4		3.3	3.4	3.3					
物価	消費者物価(yoy)	0.5	1.7		0.3	0.1	0.5		0.6	1.1	1.0	
金融	マネーサプライ (M2, %)	8.1	6.2		4.3	4.6	8.2		8.2	8.2	7.6	
	株価指数 (ストリート)	1,765	2,066	2,347	2,141	2,213	2,305	2,347	2,305	2,217	2,300	2,347
	為替レート (S\$/¥)	1.742	1.690	1.665	1.636	1.659	1.676	1.688	1.681	1.691	1.699	1.675
	為替レート (円/\$)	66.5	64.0	66.2	63.9	64.8	66.4	69.5	66.2	67.9	69.7	70.7
	インターバンク金利(3M, %)	0.74	1.05	2.29	1.92	2.08	2.15	3.02	2.38	2.63	3.19	3.25

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%), p は速報値。

インドの主要経済指標

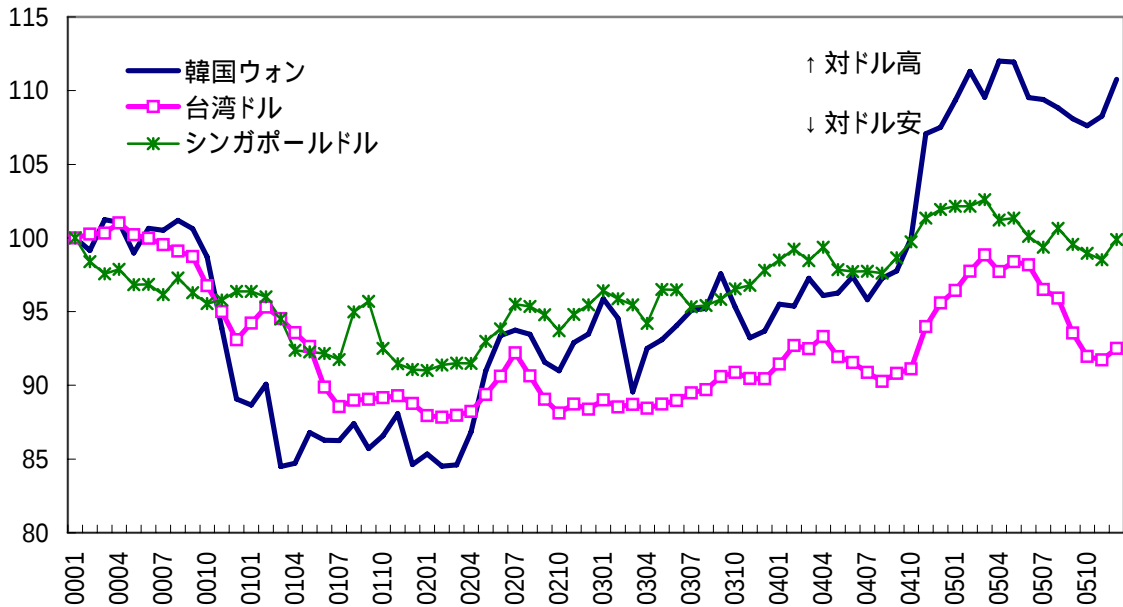
		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/9月	05/10月	05/11月	05/12月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.3	7.2		7.0	8.1	8.0					
	農業生産	4.6	3.2		1.8	2.0	2.0					
	実質 GDP (年度)	8.5	6.9									
	農業生産 (年度)	9.6	1.1									
生産	鉱工業生産(yoy)	6.6	8.5		7.8	10.4	6.4		6.9	9.1	6.9	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	▲ 13.7	▲ 21.7	▲ 39.5	▲ 8.3	▲ 10.2	▲ 11.2	▲ 9.7	▲ 4.0	▲ 3.3	▲ 3.7	▲ 2.7
	輸出(yoy)	16.7	31.5	18.6	20.9	23.2	20.9	10.3	7.3	27.5	▲ 11.4	16.2
	輸入(yoy)	26.0	36.5	32.8	46.5	35.6	37.4	15.7	26.4	31.7	8.7	8.4
国際収支	経常収支 (10億ドル)	8.8	1.4		0.5	▲ 5.3	▲ 7.7					
	外貨準備高 (10億ドル)	97.6	125.2	131.0	135.6	132.4	136.9	131.0	136.9	137.3	136.6	131.0
物価	卸売物価(yoy)	5.3	6.6	4.8	5.3	5.3	4.0	4.5	4.1	4.7	4.3	4.4
	消費者物価(yoy)	3.8	3.8		4.2	4.0	3.7		3.6	4.2	5.3	
金融	マネーサプライ (M3, yoy)	13.0	13.0	17.7	12.4	13.7	18.0	17.7	18.0	16.5	17.1	17.7
	株価指数(BSE Sensitive)	5,839	6,603	9,398	6,493	7,194	8,634	9,398	8,634	7,892	8,789	9,398
	為替レート (ルピー/ドル)	46.5	45.2	44.1	43.7	43.6	43.8	45.4	44.0	45.1	45.9	45.1
	為替レート (円/ルピー)	2.49	2.39	2.50	2.39	2.46	2.54	2.58	2.53	2.5	2.6	2.6
	T B 3ヶ月	4.92	4.70	5.43	5.30	5.23	5.39	5.81	5.49	5.57	5.74	6.11

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%), 年度は4月から翌年3月

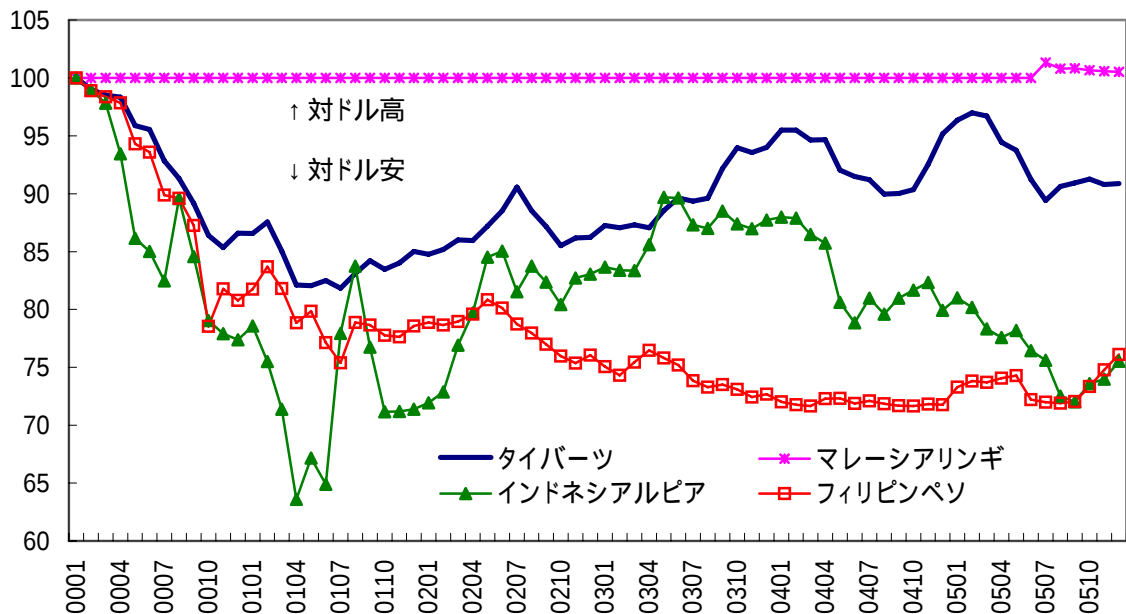
(資料 2) アジア主要国の通貨・株価動向

< アジア主要国通貨の対ドル相場の推移 >

(2000年1月 = 100)

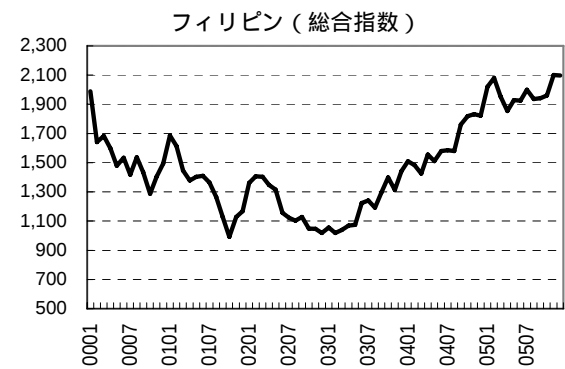
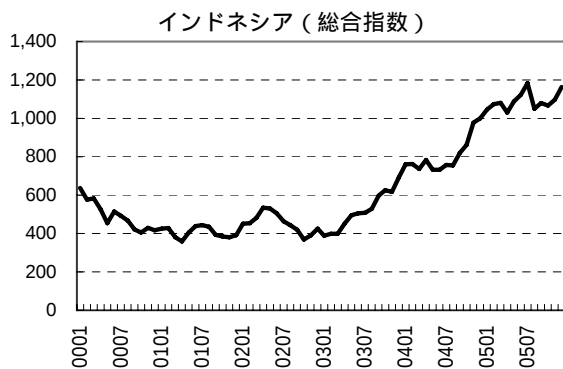
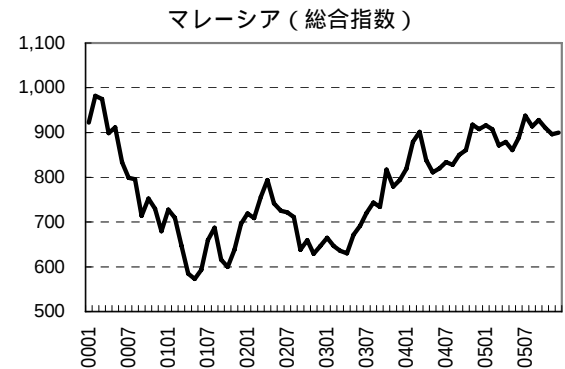
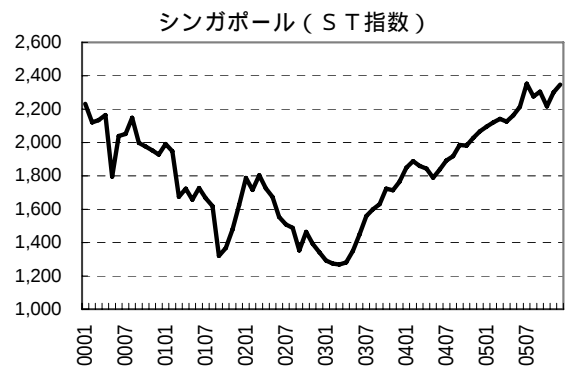
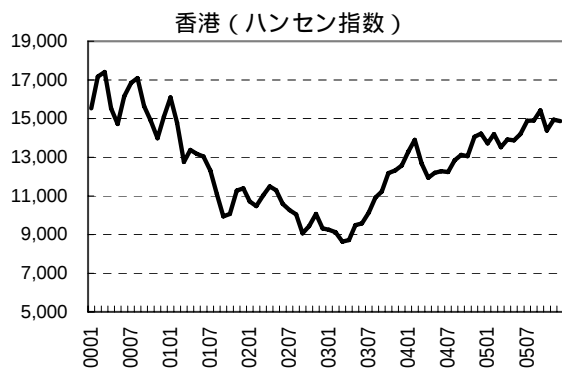
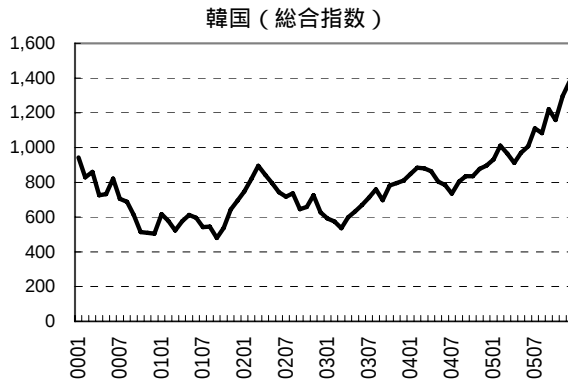


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

< アジア主要国の株価動向 >



（出所）CEIC